

令和元年度第1回大船渡市立博物館協議会 議事録

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和元年5月28日(火) 午前10時30分から午前11時15分
- (2) 場所 大船渡市立博物館 多目的ホール

2 委員の現在数 6名

3 出席者

(1) 委員4名

熊谷美知子 小松英子 佐藤真優子 西村文利

(2) 説明等のために出席した市職員

教育長 小松伸也 教育次長 金野高之 生涯学習課長 熊谷善男  
博物館長 平田功 館長補佐 鈴木康司 係長 白土豊

4 議事の経過

午前10時30分に博物館長の進行で開会し、大船渡市立博物館管理運営規則第10条第2項の規定により会議が成立していることが報告された。

続いて、教育長からあいさつがあった。

【あいさつ要旨】

今回二人の委員をお願いした。よろしく申し上げます。

市立博物館では、昨年度、東日本大震災の津波を市民が撮影した動画や写真を編集して東日本大震災津波映像を制作した。今年度は、三陸防災復興プロジェクト2019の一環として、協働展示「気仙と津波～大船渡・陸前高田～」と、国立科学博物館・岩手県立博物館・コラボミュージアム「生命のれきしー君につながるものがたりー」を開催する。恐竜の全身骨格標本も展示するので、多くの皆さんに見学してもらえるように広報等も行っていきたい。

今後とも、職員一丸となって博物館事業の充実に努めるので、引き続き委員の皆様のご理解、ご協力をお願いする。

続いて館長が、次第3協議会会長の互選について委員の意見を求めた。

(委員)

事務局案があれば示してほしい。(他の委員も同意)

(館長)

事務局では西村委員に会長をお願いしたいと考えている。よろしいか。

(各委員)

はい。

(館長)

拍手で承認をお願いする。(各委員の拍手) それでは西村委員に会長をお願いする。会長は職務代理者を指名してください。

(西村会長)

中嶋委員をお願いしたい。

(館長)

それでは職務代理者は中嶋委員に決定します。

ここからは、大船渡市立博物館管理運営規則第9条第2項の規定により、西村会長が議長となり進行した。

○報告(1)平成30年度大船渡市立博物館事業実績について

(事務局からの説明の後、議長が質問・意見を求めた。)

(委員)

シアターの津波映像を多言語化したのが、外国人の入館者数は。

(係長)

10人位。先日も中国人が来館し、字幕版を見ていた。

(委員)

小学校で学年ごとの行事があるが、教員のための博物館の日のようなことをお願いできるか。

(係長)

これまでも行っている。体験を伴うものが喜ばれるようだ。事前に相談いただければ対応できる。

○協議(1)令和元年度大船渡市立博物館事業計画について

(事務局からの説明の後、議長が質問・意見を求めた。)

(委員)

コラボミュージアムは大変よい。恐竜の全身骨格など近くで見られるのはありがたい。今後も続けてほしい。

(館長)

時々チャンスが巡って来るので、チャンスを逃さないようにしたい。

(係長)

東京国立博物館でも巡回や展示の貸し出しなどをするが、重要文化財などが中心であり、そういう資料を展示できる施設は限られている。温湿度などしっかり管理できないと巡回させてもらえない。

(委員)

及川千代松コレクションの展示を見たが、そういう地味な仕事をつなげていくことが大事だと感じる。今年度は第2弾ということで多くの人に見てもらいたい。恐竜の展示もあるというので、多くの子どもたちに見てもらいたい。

(委員)

先日、三陸駅前のイベントで海の生き物に触ることのできるコーナーが子どもたちに人気だった。移動水族館もある。

(議長)

委員の意見を今後の博物館事業に活かして下さい。

次に、次第5「その他」、委員、事務局ともなし。

館長が午前 11 時 15 分に閉会を宣言した。

以上